



Weekly Report

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを実践しみんな豊かな人生を

2013-2014 年度 R.I.会長

ロン D.バートン

名古屋アイリスロータリークラブ
 例会日 毎週水曜日 13:00-14:00
 例会場 ANA クラウンプラザホテル
 グランコート名古屋
 創立 2013年6月5日
 会長 八神 基 幹事 荒山 久美

第 26 回例会 2014 年 1 月 8 日 水曜日 雨

斉唱 国歌 君が代
 「奉仕の理想」

出席者報告

例会	第 26 回 (1/8)	第 25 回 (12/16)	第 24 回 (12/11)
会員数	32 名	32 名	32 名
出席	25 名	21 名	23 名
欠席	5 名	8 名	5 名
Make Up	2 名	3 名	4 名
出席率	84.38%	75.00%	90.63%

ゲスト紹介

名古屋北 RC 浦野三男特別代表

ニコボックス報告

浦野特別代表 新年おめでとうございます。今年もご指導の程宜しく申し上げます。

八神会長 私の任期もあと半年、きちんと努めてまいりますので、ご協力の程。

安井副会長 アベノミクスにあやかり、ニコボックスへの協力を。

櫻井親睦委員長 年賀状に感謝。旧正月までには返信？します。

菊地富士子さん おめでとうございます。

会長挨拶

あけましておめでとうございます。アイリス RC では初めての年の始めを迎えます。この年末年始、普通は 9 日間と長いお休みでした。会員の皆さまもゆっくりなさったことと存じます。私は一年間の骨休めのつもりで、家でゆっくりと本読みなどして過ごしたいのですが、神棚・仏壇・お墓の掃除やお供えの仕事を家内からキツク指示されます。正月の 2 日は親戚が皆寄っての年始懇親会、3 日、4 日は家内の里でもある京都へ行ってきました。ちょうど有楽町の火事による新幹線のストップ当日でしたが、時間をずらして問題なく京都入りできました。私はほぼ毎年、伏見のお稲荷さんへ初詣に出向きますが、今年は例年

にないほどの多くの参拝客で大層な賑わいでした。ここでもアベノミクスへ大いに期待している行動パターンが見られました。

アベノミクスといえば、〇〇ミクスという言い方は以前からあります。〇〇による経済効果をいいますが、ちょうど20世紀の終わりの年に、21世紀には“ウーマノミクス”が起こってくる、とりわけ人口減少の日本では女性の社会進出なくしては日本経済の再活性化はありえないと、これはゴールドマンサックスに在籍していた女性エコノミストの造語です。アベノミクスの安倍首相は、このウーマノミクスを取り上げ、2%の経済成長率を継続的に成し遂げるには女性の力を活用しなければならないとし、2020年までに女性の労働参加率を、今の68%から73%と5%引き上げる目標を掲げました。また日本の女性の賃金は男性の賃金と比較すると30%も低い。アメリカでの格差は20%、中国では格差なし、フィリピンでも何と0.2%と格差はありません。この格差をなくすことで経済成長へ繋げる事が出来るとし、この2020年はちょうどオリンピックを東京でオモテナシする年ですから、その頃には女性の役員を義務化する動きが活発になっているかも知れませんね。

我々のアイリスクラブは女性パワーが強力なクラブです。それは冗談ですが、“デュアルジェンダー”を標榜しています。この特徴を活かして、この“ウーマノミクス”を軸に、職業奉仕と社会奉仕の重なる部分で奉仕活動が出来そうです。どうです、探してみませんか？それはきっとアイリスRCが光を浴びることができるモノ、あるいはコトとなるでしょう。“女性ならでは”の奉仕活動ができるロータリークラブは、アイリスをおいて他にはありませんから・・・具体例として、点字への奉仕もひとつ挙げられます。このエキスパートの野田さんが仲間いらっしやいます。この下半期からは、奉仕プロジェクトを動かしましょう！！歌にもあるように、「それでこそロータリー」です。

幹事報告

2013-2014年度も半期を過ぎました。12月頃からは例会時に委員会毎に着席いただき、①クラブ管理運営 ②奉仕プロジェクト ③会員増強他についてお話をスタートしていただきました。下半期の6月末までに、クラブとしての役割り分担をもっと明確にすること、奉仕活動としては、何か出来ることからということで、引き続き例会時に話し合いを深めていただき、幹事まで上げて来て下さい。会長のお話にもあったように野田さんが点字ボランティアとして活躍されておりますので、そこから当クラブの奉仕活動のきっかけを見つけることが出来るといいですね。委員会の皆様の協力をお願い致します。

クラブ計画書に添って、各会員が登壇し、1-2分程度の半期活動報告(7-12月)をしました。詳細については、クラブ計画書の「委員会事業計画」のページを参照してください。まだまだ当クラブは会員数も少なく、クラブ運営も奉仕活動も各々自立して活動するまでには至っていませんが、三木会員増強委員長が「1会員が一人連れてくる！」を目標に掲げましたので、こちらも皆様の協力のもとメンバーを増やし、先ずは親睦を深め、そして各活動がやり易くできるように努めていきたいと思ひます。